

# PACS Hurry

画像ストレージシステム

「PACS Hurry」は、医療現場で発生する検査機器（モダリティ）の撮影した画像を保管するシステム（PACS）です。冗長性、拡張性、処理の負荷分散などにより、絶え間なく稼働する現場の声に即したシステムをご提供しております。

冗長性・・・画像データの二重書き込み、冗長化機器構成など  
拡張性・・・運用を止めず安価にストレージ容量を拡張

## 1. PACS Hurryの特徴

### 1 データの冗長性(多重化)

データは二重書き込み、常に保存状態を監視

### 2 保存空間の拡張性

機材増設によりペタバイトまで拡張可能

### 3 ストレージ領域の新陳代謝

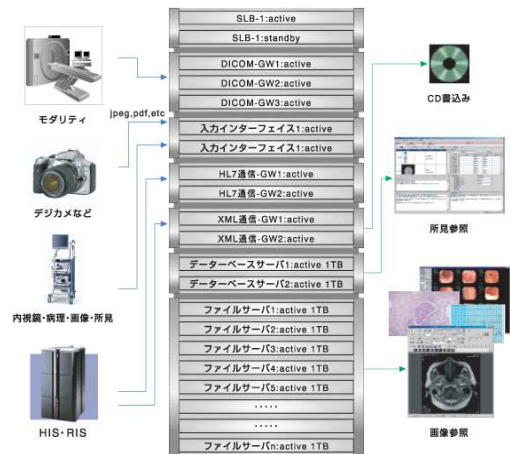
自動冗長性回復機能と自動編成機能を利用し、旧サーバと新サーバを入替えることで、容量拡張や機能強化を実現（入替えずに増設することも可能）

### 4 機能の冗長性(多重化)

相互監視、処理の分散とともに障害発生箇所の自動代替機能

### 5 書き込み&読出しの高速性

データベース、ファイルサーバの負荷分散と並列処理



【システム構成イメージ】

## 6 統合監視ツール

画像データ担保の裏づけとしてのWebツール（ストレージ使用量の確認可能）  
障害発生時には、どの部分に問題があるか目視可能

### 【統合監視Webイメージ】

一目で現在の状態が分かる！



スワン

- ・両肺状態
- ・問題なく稼働中



アヒル

- ・片肺状態
- ・片肺にて稼働中

Task	Rate	Batch	Task	Retry	Error
192.168.47.83	0	0	0	0	0
192.168.47.84	0	0	0	0	0
192.168.47.85	0	0	0	0	0
192.168.47.86	0	0	0	0	0
192.168.47.87	0	0	0	0	0
192.168.47.88	0	0	0	0	0

## 7 ファイルチェック通知メール

毎日決められた時間に管理者へファイルチェックの内容をメールで通知  
（現在のデータ領域残容量も通知）

## 8 自動監視

- ・全てのモジュール間での相互監視
- ・障害時に保守管理者へ障害内容をメールで通知
- ・状況をリアルタイムにWeb表示
- ・ストレージモジュールで、ディスクドライブの障害を監視  
複製ファイルを用いたベリファイチェックによりファイル単位での障害検出

## 9 障害部分自動切り離し

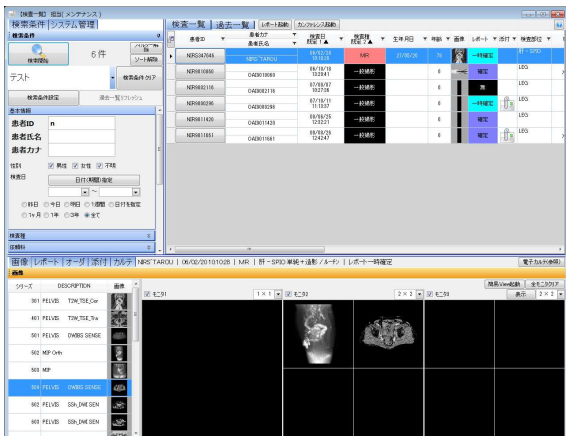
障害発生時、障害部分を自動的に切り離しシステムの継続稼働を実現

## 10 ファイルの自動冗長性回復

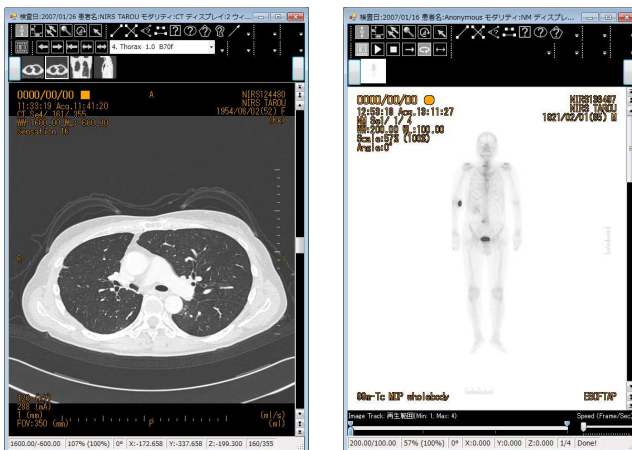
障害が発生した、ストレージモジュール、ディスクドライブ、ファイルの冗長分を複製ファイルを用いて自動的に回復

## 2. ビューア・レポート機能

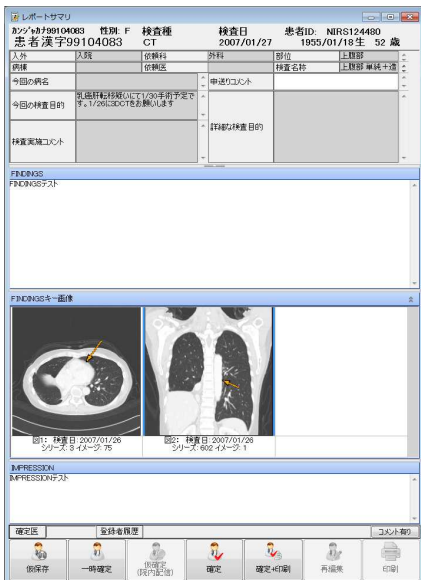
### 検査一覧画面



### ビューア画面



### レポート機能



- ① レポート入力
  - ・ 情報表示/入力 (患者情報、検査情報、依頼科、コメント等)
  - ・ FINDINGS/IMPRESSION入力
  - ・ キー画像
  - ・ 仮登録、確定登録
  - ・ サマリ表示
  - ・ 各種入力補助用テンプレート
- ② 各種連携
  - ・ 画像Viewer表示
  - ・ 過去検索
  - ・ その他

## 3. サポート内容

### 【年間保守加入時の主なサポート内容】

#### ■ リモート監視

- システム運用状況確認 (1日2回) : DB、GW、ストレージ
- ディスク容量チェック (1日1回) : DB、ストレージ
- ファイル状況チェック (常時) : ストレージ
- 障害時リアルタイムのメール受信・対応

#### ■ 月次報告書

リモート監視などのログファイルを必要に応じ月次報告書として提出

#### ■ 障害時のハードウェア、ソフトウェアの復旧及びデータ修復

- ハードウェアの場合、現地での交換を実施
- ソフトウェアの場合、原則リモート対応、状況次第で現地対応